

令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

橿原美容専門学校は、全国でも珍しい「組合立」の学校として、「県内で育て、県内で働く」ための職業（美容）教育に努め、「自主と責任」を校訓のもと54年の歴史を歩んできました。2021年は、生活様式が大きく変化した年でもありました。2020年に、新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、未だ収束の兆しが見えない中、新種に変異したウイルスにより学校運営も様々な対策を講じました。

本校は、長期戦略として「昼間課程・通信課程・高等学校連携事業・委託訓練事業」の4つの教育事業を展開しています。「昼間課程」では、卒業生全員が美容師国家試験に合格する100%の快挙を成し遂げました。また、第59回技能五輪全国大会では、2名が奈良県代表選手として出場し、銀賞・敢闘賞のダブル受賞を獲得しました。更に3年前に参入した「長期訓練事業（奈良県職業訓練）」も本格的な稼働により運営や管理状況も安定したシステムの構築に成功しています。

また、「通信課程」では、近年、美容サロンでの従事者に加え、他業種から美容業界を目指す学生が増加しています。また、年齢層も高等学校卒業生から氷河期と言われる40歳後半までの幅広い学生が、本校で美容師免許取得に向け力強く学んでいます。組合員様である企業との連携事業も新たに誕生し、更なる美容業界の可能性に一步を踏み出しました。

「高等学校連携事業」では、奈良県立二階堂高等学校・三重県立あけぼの学園高等学校とのダブルスクール制度において、国家試験合格率の改善により大きな実りの年となりました。高等学校の教職員のご支援も頂き、放課後の受験対策授業が実現致しました。

そして、「委託訓練事業」では、奈良県委託訓練2コース、求職者訓練2コースと本来の準備したコース全てが実施を致しました。入校者数と退所率に課題を残す結果ではございましたが、活気を戻しつつ次年度への継続的な運営が行えました。

また、試行錯誤を繰り返した新型コロナウイルス感染状況下での学習スタイルも、日々変化し、遠隔授業によるライブ講習の配信など、新たな学びの環境が整った年でもありました。

最後に、全国に約二百六十校ある美容師養成施設のうち、本校は「組合立」としての伝統と歴史を守り、高い技能教育を実施しています。今後も「組合立」としての役割と責任を全教職員が自覚し、設立者である組合員の皆様方と連携を図り、将来の美容業を担う美容師の育成、そして「橿美」の愛称と伝統を守れるよう努力を重ねたいと思います。引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度檀原美容専門学校事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(教育目標)

- ◎ 教育の仕組み改革 = 「国家試験全員合格の継続」 = 教育力の向上
- ◎ 学校経営の戦略強化 = 「ハイブリッド経営の進化」 = マネージメント
- ◎ 新教育商品の構築 = 「美容版生涯教育商品の研究」 = 挑戦する学校創り

檀原美容専門学校では、未だ猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の予防を背景とした「新しい生活様式」において、本校では、第1に生命を守ることと考え、万全な対策を講じ、安全かつ充実した教育環境の提供に努めます。

本校の中長期計画で進行中の4事業「昼間課程」「通信課程」「高等学校連携事業」「委託訓練事業」において、各部門での目標設定を明確に示すとともに厳しく評価を分析し、地域社会からの信頼を継続的に受けることができるよう学校運営に取り組みます。さらに、本年度より企業向け商品の開発に着手したいと考えております。少子高齢化やデジタル化等が急速に進む現代において、若年者の離職率の改善と氷河期世代の雇用問題を基軸に、組合立である「檀原美容専門学校」の役割を改めて見直す機会と捉え、新たな教育商品開発に臨みます。そのためには、昨年度100%合格を成し遂げた「美容師国家試験」への充実した指導を継続的に実施するため、職員研修とカリキュラムの分析を早期に整えることが必須であると考えます。また、新型コロナウイルス感染症拡大による、学習システム(GIGA教育)は急激に進化を遂げています。本校では、昭和時代に整備された学校を取り巻く法律を基盤に、現代の若年者が望む学習形式を取り入れた複合教育を実施しています。それは、「インターネット」授業スタイルと「少人数制」技術指導であり、今後は、eラーニングシステムの活用を視野にGIGA教育に対応ができるよう整備を進めます。

本校の校訓「自主・責任」は、表裏一体であり、自主的な行動を行う為には、責任が伴い、責任を持つためには、自主的な行動が必要となります。それは、卒業後の生活の糧となる技術と知識を手に入れる基礎基本的な生活習慣と考えます。

最後に、半世紀の歴史を積み重ねてきた本校では、次世代への役割と使命を常に問い、全国でも数少ない「組合立」としての美容専門学校の存在価値を確立するものと考えます。

それは、奈良県に育った子どもたちが、奈良県で学び、奈良県で働く環境整備と美容業界の発展に寄与できる高度技能者の教育にあります。そのためには、様々な環境の変化や流行に柔軟に対応できる教育システムの確立と、「組合立」としてのコンプライアンスの維持継続が不可欠であります。よって困難な道であっても歩みを止めず日々邁進して参りますので、何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。